



子どもの医療費“窓口無料”を求め、署名の協力を訴える。

**4/12  
県議選**

# 県民のくらし、平和、住民の安全まもる県政へ 役立つのはどの党？ どの人？

議員の仕事は、県民の願いを県政に届け、行政と議会をチェック。  
県・国にはっきりともの言い、くらし、平和、安全・安心を守ることです。  
議員を選ぶ物差しで仕事ぶりをみきわめてください。

**唯一の県政野党**

**日本共産党**

議員・政党の仕事ぶりを見きわめてください

## 佐藤まさゆき 県議

### ●税の使い方チェック、不要不急の大型公共事業にメス

辰巳ダム建設(240億円)や、大企業・コマツのための金沢港・大浜埠頭整備(247億円)など、不要不急の大型公共事業を厳しくチェック。県予算5,500億円の1~2%程度を組みかえ、くらしの願いを実現できると主張しています。

### ●草の根からの共同の力を広げ、願い実現

子どもの医療費“窓口完全無料化”へ前進

党派をこえた県民の共同、繰り返しの議会質問と草の根の運動が、窓口無料化を阻んでいた県の姿勢をあらためさせ、新年度は県内6市1町が実施します。

子どもの保育料3人目無料に

18歳未満の子ども3人以上いる世帯で、3人目以降の保育料無料(所得制限あり)が実現しました。

### ●県民の願いを県政に届ける“かけ橋”として

請願紹介議員件数トップ (2011年5月~2014年11月議会)



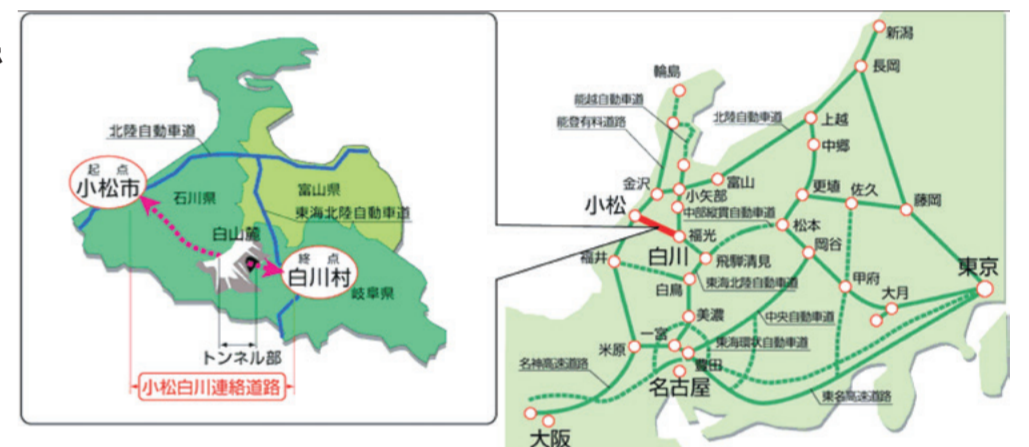
税の使い方、くらし・福祉

「オール与党」 自民・公明、元民主・社民系会派・議員

福祉に冷たく、大型開発は熱心…

小松白川連絡道路は17分間短縮に1,700億円の税金投入の計画

すでに調査費だけで  
**4億円**  
(H24年度末累計)



その一方で

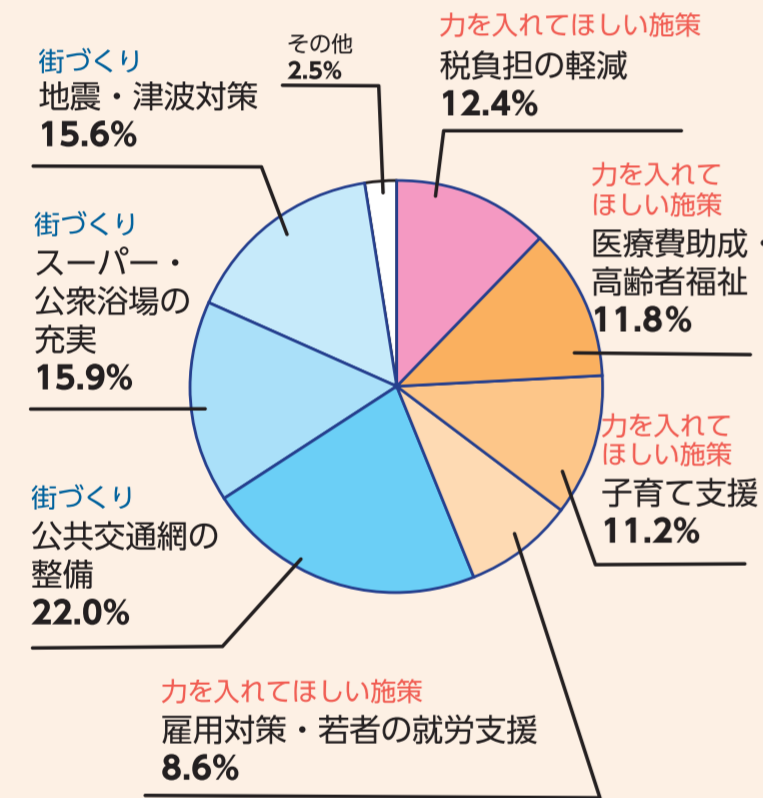
### いつまで続けるの？税金100万円使っての海外視察

現在38人の議員が参加、総額3,300万円をこえます。(H23年5月~26年12月まで)  
海外視察には4年間で全会派から参加しています。

年度	視察先
23	台湾、香港・マカオ、中国、ドイツ・スイス・イタリア
24	フランス・スペイン
25	オーストラリア、タイ・香港
26	ベトナム・シンガポール、韓国、タイ

### 県民の思いは…

県・市政アンケートでは



### ところが県政は

福祉充実を願う県民には冷たく

「統計でみる都道府県のすがた」(2014年版・2015年版比較)

- 民生費 全国第41位→第37位
- 社会福祉費 全国第35位→第34位
- 老人福祉費 全国第32位→第35位
- 一方で土木費は 全国第20位→第7位

### 県政でも国政でも安倍暴走政治ストップ

- 消費税10%は中止、負担増にはきっぱり反対  
「アベノミクス」…実態は格差と貧困が拡大、景気悪化が進んだだけ。  
くらし第一に経済を立て直す政策への切りかえを提案。  
コマツなどに「内部留保を賃上げにまわせ」と申し入れ。
- 原発再稼働「ノー」、「原発ゼロの日本」へ  
毎議会、福島被災者や県民の声届け、原発災害・避難計画の改善など迫り、原発再稼働「ノー」を発信。
- 憲法9条まもり、「戦争する国」づくり許さない  
集団的自衛権行使の法づくりやめよ  
自衛隊が「戦闘地域」にいき、攻撃されたら「武器を使用」—こんな法づくりはきっぱり反対。憲法9条をいかけた平和外交をすすめ、北東アジア平和協力構想を提案。  
小松の日米共同訓練中止を求め、自衛隊小松基地に繰り返し申し入れ

安倍暴走  
原発・憲法・平和

### 国言いなり、安倍暴走政治を後押し

□消費税増税中止、志賀原発「廃炉」の願い  
県民(請願者)の声を無視…請願を不採択に

各党・会派の請願賛否(平成26年11月議会) (○請願紹介会派・賛成 ○賛成 ×反対)

議案件名	共産	自民	公明	元民主系	社民系	その他
「消費税10%増税を中止する意見書」採択を求める請願	○	×	×	×	○	×
「集団的自衛権行使容認」の閣議決定を撤回し、立法化を行わないことを求める請願	○	×	×	×	○	×
志賀原発は再稼働せず、廃炉にすることを求める請願	○	×	×	×	○	×

□「憲法かえよ」の意見書 自民党県議団  
侵略戦争を正当化、全国にさがかけて可決  
(H25年2月議会)

